教学第842号

令和３年８月３日

各私立小・中学校長　様

岩手県教育委員会事務局

学校教育室長

令和４年度使用教科書に係る音声教材の需要数調査について（依頼）

　日頃より、特別支援教育に関する県の施策に対しまして御理解と御協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

　さて、標記につきまして、別添写しのとおり文部科学省初等中等教育局教科書課から依頼がありましたので、下記のとおり報告をお願いいたします。

記

１　報告方法

令和４年度使用教科書に係る音声教材の需要数調査様式を下記担当宛てにメールにて提出してください。

＊見込み数が０の場合でも提出をお願いいたします。

２　報告期限

令和３年９月27日（月）

３　報告対象者

　　令和４年度において、音声教材を必要と見込まれる児童生徒

　　　＊本調査で回答したことにより、使用義務が生じるものではないこと

４　その他

・音声教材は、いわゆるデジタル教科書とは異なり、文部科学省から委託を受けたボランティア団体等が製作し、読み書きが困難な児童生徒に無償で提供されるものであること。

・想定される対象者は、ＬＤ等の発達障がい、弱視等の視覚障がい等があり、読み書きが困難な児童生徒。

・本県においては、通級による指導、特別支援学級に加えて、通常の学級での利用が広がっている。家庭学習としてのみ利用することもある。

【担当】

特別支援教育担当

主任指導主事　　五安城正敏

電話 　019-629-6143（直通）

FAX 　019-629-6144

Email　m-inagi@pref.iwate.jp